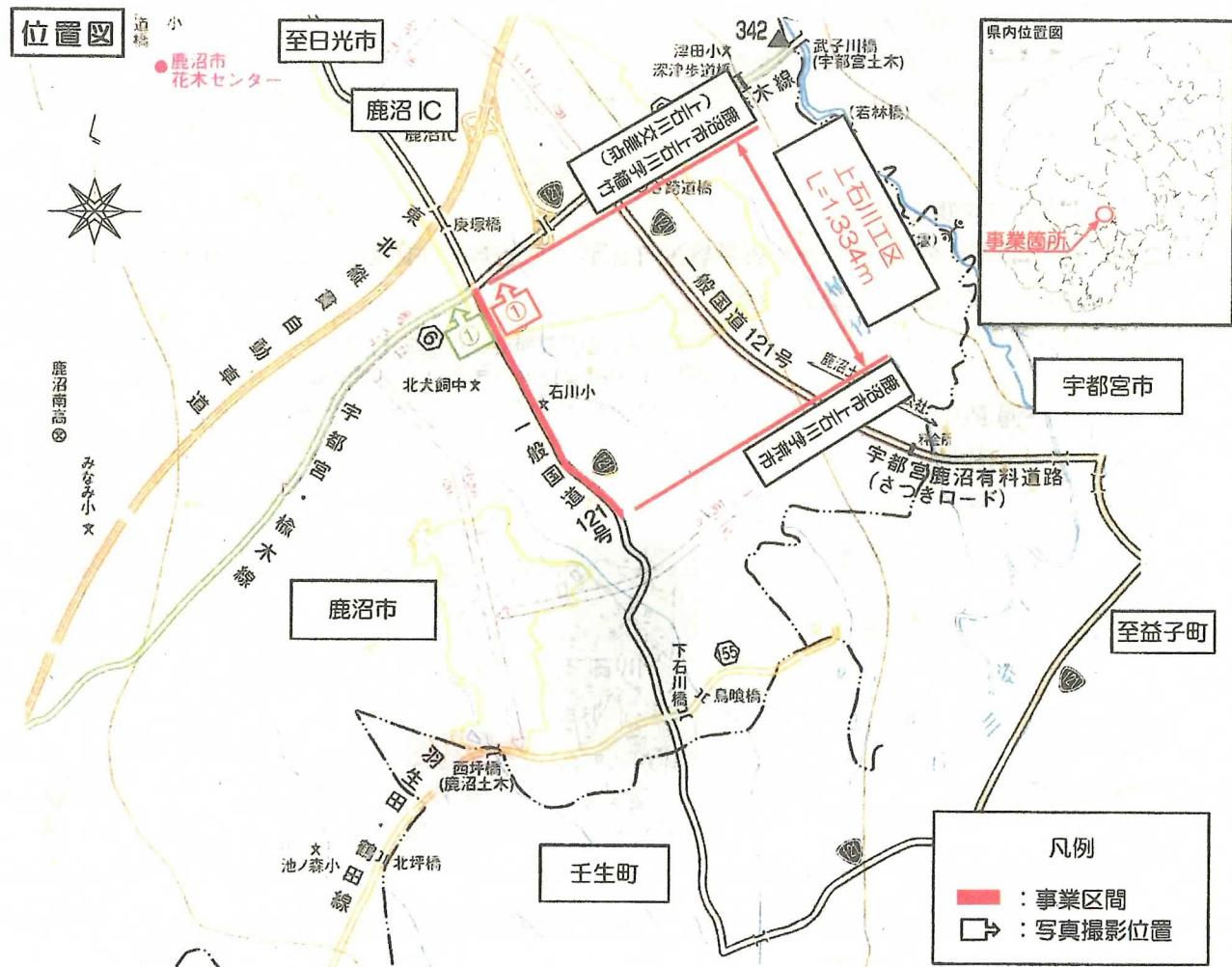


**道路事業  
一般国道 121 号 上石川  
(平成 26 年 2 月 完成)**

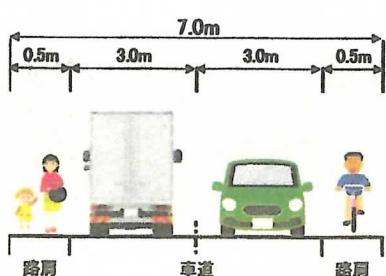
### 1. 事業概要

一般国道 121 号は、山形県米沢市を起点とし、県内では日光市から鹿沼市を経由し、芳賀郡益子町に至る広域幹線道路である。上石川工区は、沿線に鹿沼市立石川小学校・北犬飼中学校があり通学路に指定されているが、歩道が設置されていないため、通学児童等が危険にさらされていた。

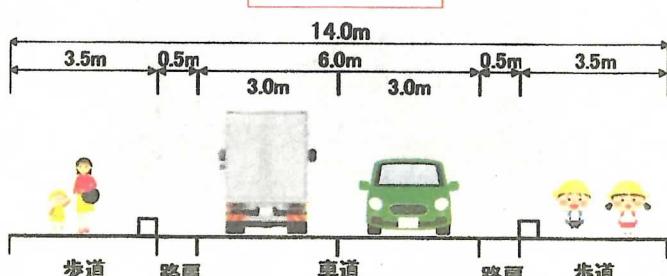
そのため栃木県では、「通学児童を含む歩行者の安全確保」を目的に、鹿沼市上石川字植竹（上石川交差点）から鹿沼市上石川字荒市までの延長 L=1,334m 区間について、平成 16 年度から歩道整備事業に着手し、平成 26 年 2 月に供用を開始した。



歩道整備前



歩道整備後



- ◆ 事業名：快適な道づくり事業
- ◆ 事業主体：栃木県
- ◆ 事業箇所：一般国道 121 号 上石川工区（鹿沼市上石川字植竹～荒市）
- ◆ 全体延長：L=1,334m
- ◆ 幅員：W=14.0m（車道 6.0m 歩道 3.5m両側）
- ◆ 総事業費：約 20 億円
- ◆ 事業期間：平成 16 年度～平成 25 年度

## 2. 事業の目的・必要性

- ①通学児童等の安全な通学路の確保
- ②上石川交差点における円滑な交通の確保

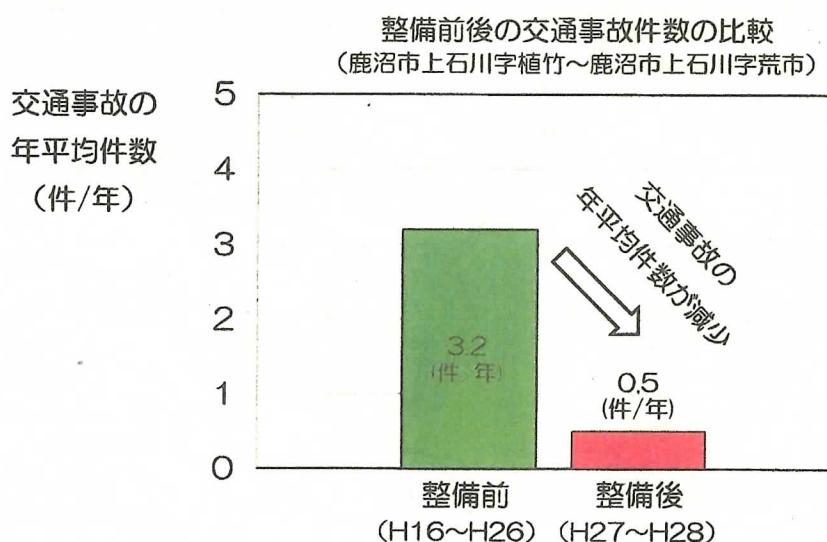
## 3. 事業の整備効果等

- ①通学児童等の安全な通学路の確保

本事業で幅員 3.5m の歩道を両側に整備したことにより、通学児童をはじめとする歩行者の安全性が向上した。

### 【交通事故件数の減少】

整備区間内の交通事故件数を整備前と比較した結果、交通事故の年平均件数が減少し、通学児童を含む歩行者の安全性が向上した。



- ②円滑な交通の確保

上石川交差点を改良することにより、円滑な交通が確保された。

#### ・整備前



・右折レーンがないことから渋滞が発生

#### ・整備後



・交差点を改良し交通の円滑化を確保

## 4. 事業による環境の変化

特になし

## 5. 事業を巡る社会経済情勢等の変化

特になし

## 6. 地元の声・アンケート結果

一般国道 121 号上石川工区の整備により、生活や環境などにどのような変化があったかを確認するため、地域住民や近隣の学校に通う小中学生やその保護者・先生を対象にアンケート調査を実施した。

(回答数／配布数：851/1395 件 回答率：61% ※有効回答数は設問により異なる。)

※生徒・保護者は、アンケート用紙(表裏)1枚で回答

### 【小中学生・保護者の声】

#### <小中学生>

##### 安心して通学できるか

どちらともいえない	あまうそい	そう思わない	わからぬ	無記入
1.8%	0.6%	0.0%	1.8%	0.0%

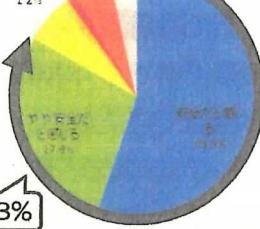


約 95% の児童・生徒が、安心して通学できている、と回答した

#### <保護者>

##### お子様が安全に通学しているか

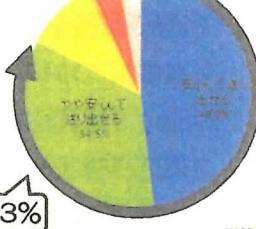
不安を感じる	少し不安を感じる	どちらともいえない	その他	無記入
1.2%	1.2%	5.7%	5.1%	3.6%



約 83% の保護者が、お子様が安全に通学している、と回答した

##### お子様が外出する際、安心して送り出せるか

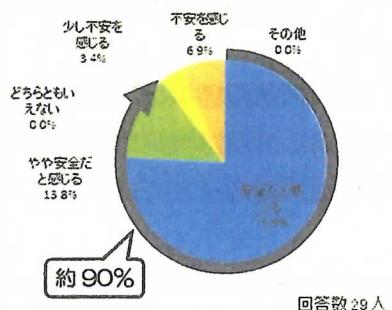
少し不安を感じる	不安を感じる	どちらともいえない	その他	無記入
0.3%	3.6%	9.6%	3.0%	3.0%



約 83% の保護者が、お子様が外出する際、安心して送り出せる、と回答した

### 【先生の声】

#### 生徒が安全に通学しているか

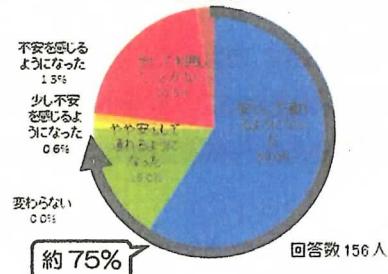


約 90% の先生が、生徒が安全に通学している、と回答した

### 【一般の声】

#### 歩いて安心して通れるか

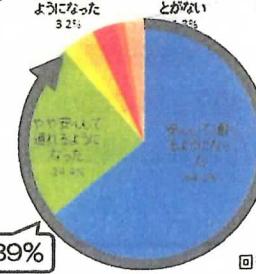
不安を感じる	少し不安を感じる	どちらともいえない	やや安全だと感じる	その他
6.9%	3.5%	0.0%	13.8%	78.8%



約 75% の人が、歩いて安心して通れるようになった、と回答した

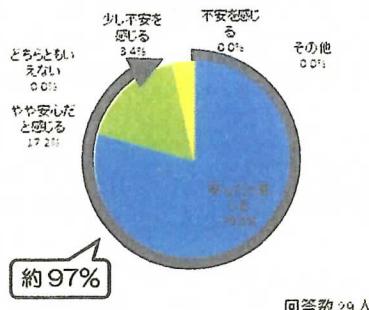
#### 車や二輪車で安心して通れるか

不安を感じる	少し不安を感じるようになった	どちらともいえない	やや安全だと感じるようになった	車や二輪車で利用したことがない	その他	無記入
3.2%	2.6%	1.9%	34.2%	34.2%	0.0%	2.6%



約 89% の人が、車や二輪車で安心して通れるようになった、と回答した

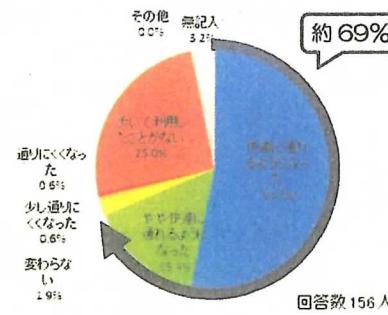
#### 生徒が外出する際、安心だと感じるか



約 97% の先生が、生徒が外出する際、安心だと感じる、と回答した

#### 歩いて快適に通れるか

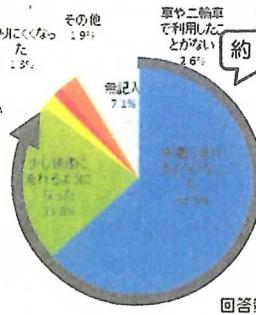
安心して歩ける	少し歩けにくくなった	どちらともいえない	歩けなくなってしまった	歩けにくくなった	その他	無記入
25.0%	25.0%	1.6%	0.6%	0.6%	1.9%	3.2%



約 69% の人が、歩いて快適に通れるようになった、と回答した

#### 車や二輪車で快適に走れるか

安心して走れる	少し走れなくなった	どちらともいえない	走れなくなってしまった	走れにくくなった	その他	無記入
34.2%	1.9%	1.9%	0.6%	0.6%	1.9%	2.6%



約 85% の人が、車や二輪車で快適に走れるようになった、と回答した

#### 【自由意見】（意見の多かった内容等）

- ◇ 歩道が広くなって安心して通学できるようになり、とても嬉しく思います。
- ◇ 交通量が多い道の為、歩道が出来て大変安心しております。小中学生の通学路には歩道があると良いので、今後も整備をしていただきたい。
- ◇ 交通量の多い場所のため、歩道を広くとっていただき大変助かりました。
- ◇ 見通しが良くなり、児童は通学しやすくなったと思います。中学生の自転車通学が安心してできるよう、整備を進めてほしいと思います。
- ◆ 今回整備した箇所以外にも、まだまだ危険と思われる場所がたくさんあるので、早くそのような場所がなくなるようになって欲しいと思います。生徒の安全の為によろしくお願ひします。
- ◆ 自動車のスピードが速くなつた。
- ◆ 整備された歩道に大型車を駐車する事業者がいるので、警察と道路管理者で巡回・監視をしてもらいたい。

#### 7. 今後の事後評価の必要性及び改善措置の必要性

本事業については、以上の調査結果から、本事業の目的である「歩行者の安全確保」[交差点の交差円滑化]は図られていることが確認できたため、今後の事後評価を行う必要性はないものと考える。

また、アンケート調査で意見をいただいた「整備された歩道に車を駐車する人がいる」、「車のスピードが速くなつた」、「自転車レーンの設置（自転車道）」については、利用状況により改善の必要性が生じた場合には、地元住民や交通管理者等の関係機関と協議し対応していく。

#### 8. 同種事業への反映

本事業では、十分な効果を確認することができたとともに、アンケート調査では、更なる利便性向上の要望等、幅広い視点から多くの貴重なご意見等を頂いた。今後、歩道整備事業の計画策定や工事の実施、供用後の維持管理等に役立てていく。

今後も同種事業を実施する際には、地元との交流や連携を深めつつ道路整備への理解を得ながら進めていくほか、アンケートの結果を参考に、安全性や地域特性に配慮した道路計画の策定に努めるとともに、限られた予算の中で事業を効率的に進め、事業効果を早期発現できるように努めていく。

栃木県 県土整備部 道路整備課

T E L : 028-623-2410 F A X : 028-623-2417

H P : <http://www.pref.tochigi.lg.jp/h04/index.html>

E-mail : doro-seibi@pref.tochigi.lg.jp

VERY  
GOOD  
LOCAL  
とちぎ